

# がん 検診手帳

CANCER SCREENING POCKETBOOK

この手帳は、  
乳がんと子宮頸がんの検診を  
受けるための説明書です。

<はじめに>

## がんがまだ「他人事」のあなたへ

私たちのおよそ2人に1人が、がんになり、3人に1人が、がんで命を落としています。65歳以上では、2人に1人が、がんで亡くなっています。この割合は世界のトップレベルで、日本は、世界有数の「がん大国」といえるのです。では、いったいどうすればよいのでしょうか？  
まずは、この手帳を読んでください。そして、がん検診を受けてください。それが、「がんで命を落とさないための特効薬」なのです。



●がん検診を受けましょう	4
●「ブレスト・アウェアネス」って、なに？	5
●「乳がん」ってどんな病気？	6
●乳がん検診って何をするの？	10
●なぜ、「乳がん」の検診は効果的なのか —乳がんについての素朴なギモンに答えます—	11
●「子宮頸がん」ってどんな病気？	18
●子宮頸がん検診ではどのような検査をするのですか？	20
●なぜ、「子宮頸がん」の検診は効果的なのか —子宮頸がんについての素朴なギモンに答えます—	22
●がん検診プラスアルファ 一月经痛ありませんか？	30
●あなたのメモ欄	32
診察日、検診内容、検査結果、受診機関名・所在地・電話番号・担当医、 がんをもっと知るための「インターネット」紹介など	
●がんに関する相談	38

# がん検診を受けましょう

がんによる死亡を防ぐためには、がんにかからないようにすることが重要です。がんは遺伝するといわれていますが、実は、遺伝によるがんは5%程度と少なく、むしろ、喫煙、食生活及び運動等の生活習慣が原因である方が多く、これらに気をつけて発がんリスクを下げる必要があります。

しかし、発がんリスクを下げるため生活習慣の改善を心がけたとしても、がんにかかるリスクをゼロにすることはできません。そこで重要となるのが、がん検診です。医学の進歩等により、がんは、現在、約60%の方が“治る”ようになりました。特に進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、非常に高い確率で治癒します。

従って、そうしたがんを“初期”の段階で見つける「がん検診」は、がんによる死亡を防ぐために非常に有効だと考えられます。

しかし、日本のがん検診受診率はOECD加盟国の中で最低レベルです。米国などでは、がんの死亡者数が、減っていますが、日本では増えています。いまや年間およそ37万人（死因の3分の1）が、がんで亡くなっています。これは世界最高レベルです。

# 「ブレスト・アウェアネス」って、なに？

乳がんの早期発見のため、以下の4つのポイントを参考に、日頃からブレスト・アウェアネス（乳房を意識する生活習慣）を心がけましょう。

## 1. ご自身の乳房の状態を知る

ご自身の乳房の状態を知るために、乳房チェックを気軽に生活習慣の中に取り入れましょう。着替えやシャワーに入るとき、仰向けに寝たとき等の際に乳房を見て、触って、感じて、ご自身の乳房の状態を自覚することです。



入浴時やシャワーで体を洗うとき



寝る前に仰向けに寝たとき

## 3. 乳房の変化に気づいたらすぐに医師へ相談

乳房の変化が、乳がんの症状とは限りませんが、乳がんの早期症状として表れている可能性もあります。乳がんの早期症状に早く気づき、医師に相談できれば、適切な治療を早い段階で行えるため、乳がんの進行を止め、乳がんが治る可能性が高くなり、体へかかる負担と治療費用の不安も少なくなります。

## 2. 乳房の変化に気をつける

乳房に以下の症状がある場合は医師へ相談しましょう。

- 乳房に腫瘍があるのを感じる
- 乳頭付近の下着が分泌物で汚れる（特に赤色や褐色の異常乳頭分泌物に注意）
- 乳頭や乳輪の皮膚のただれやびらんがある
- 乳房の皮膚にへこみやくぼみがある
- 乳房の痛み

## 4. 40歳になったら2年に1回乳がん検診を受ける

世田谷区では40歳以上の女性区民の方は、2年に1回乳がん検診を受診することができます。定期的を受診することで、乳がんの早期発見・早期治療につなげることができます。検診結果が「要精密検査」となった方は、必ず精密検査を受診しましょう。

## 「乳がん」ってどんな病気？

乳がんは、乳房の中にある乳腺（母乳をつくる場所）にできる悪性腫瘍で、乳がんの発生や増殖には、「エストロゲン」と呼ばれる女性ホルモンが深くかかわっています。特に40歳代後半にもっとも多く発生しています。乳がんの半分近くが、乳首より上の外側にできます。乳がんは、女性にできるがんのなかで一番多く、年間約97,000人が、乳がんになり、年間約15,900人が乳がんのため亡くなっています。乳がんだけで交通事故死の4倍の方が亡くなっているのです。けっして他人事ではありません！しかし、乳がんになっても、多くの方は、治療により、乳がんを克服

したか、あるいは克服しつつあるということになります。すなわち乳がんは、他のがんと比べて比較的性質のよい、治りやすいがんであるということがいえます。乳がんを早期に発見できれば、乳がんによる死亡を防ぐことは十分可能です。この早期発見のために乳がん検診が果たす役割は非常に大きいのです。

# 乳がんになりやすい 人ってどんな人？

乳がんの直接的な原因については、まだはっきりとしたことは分かっていません。しかし、統計的な調査によって、乳がんの危険因子が次第に明らかになっています。

乳がんが増加している背景には、女性の社会進出にともなう晩婚化などで乳腺がエストロゲンにさらされている時間が長くなったことが要因として考えられています。また、閉経後は、エストロゲンが脂肪細胞で作られるため、閉経後に肥満している女性では、乳がんのリスクが高くなるとも言われています。

## 乳がんの危険因子

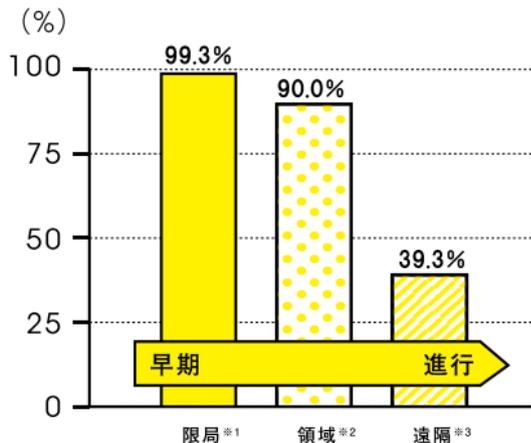
- 1 年齢(40歳以上)
- 2 未婚の人
- 3 高齢初産の人(出産をしていない人)
- 4 初潮が早く、閉経が遅い人
- 5 肥満の人(閉経後)
- 6 血縁者に乳がんになった人がいる
- 7 良性の乳腺疾患になったことがある
- 8 乳がんになったことがある
- 9 閉経後ホルモン補充療法・  
経口避妊薬使用の経験がある

(欧米では危険因子とされているが、日本人でははっきりしていない)

## 早期がんで 発見すれば、ほぼ治る!

乳がんを早く見つけて治療すれば、より高い確率で完全に治すことができます。さらに乳房を温存しながら、わずかの切除手術でがんを取り除くことも可能です。乳がん早期発見の秘訣は、「乳がん検診」を定期的に行うことです！あなたとあなたの大切な人のために乳がん検診で乳がんの早期発見を心がけてください。

### 進展度別 乳がんの5年生存率



(出典) 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

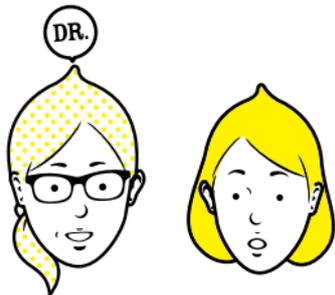
- ※1 限局：原発臓器に限局している
- ※2 領域：所属リンパ節転移(原発臓器の所属リンパ節への転移を伴うが、隣接臓器への浸潤なし)または隣接臓器浸潤(隣接する臓器に直接浸潤しているが、遠隔転移なし)
- ※3 遠隔転移：遠隔臓器、遠隔リンパ節などに転移・浸潤あり

# 乳がん検診って何をするの？

## 1 問診 + 2 視触診 + 3 マンモグラフィ検査

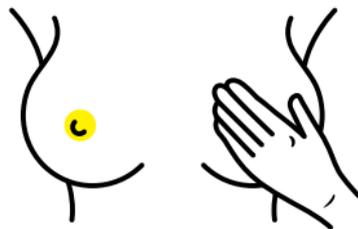
施設によっては、女性医師、女性技師さんが担当します。  
安心して受診できる工夫がされています。

# 1



**問診：**初潮の年齢や妊娠・出産の経験、前回の月経などのほか、乳房に痛み・熱感・かゆみなどがあるか、これまでに乳房の病気をしたことがあるか、血縁の家族に乳がん患者はいるか、などを確認します。

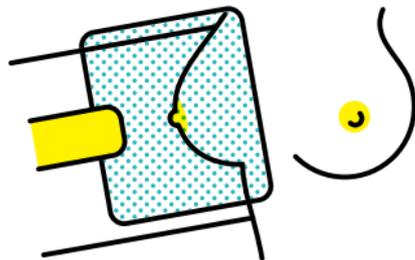
# 2



**視触診：**医師が、左右の乳房に差がないか、胸のしこりやひきつれがないかなどをチェックします。左右の胸だけでなくわきの下も触ってリンパ腺の腫れなどを調べます。

# 3

**マンモグラフィ検査：**乳房専用のエックス線撮影のことをいいます。触診では診断できない小さなしこりや、しこりになる前の石灰化した微細な乳がんの発見に威力を発揮する検査法で、乳がんの早期発見に欠かすことのできないものです。ただし、乳腺が密な若い人の場合は、しこりを見つけることが難しいことがあります。また、エックス線撮影のため、妊娠している人には適しません。乳房を圧迫しますので、痛みを感じる方もいます。生理前の10日間を避けると痛みが少ないようです。

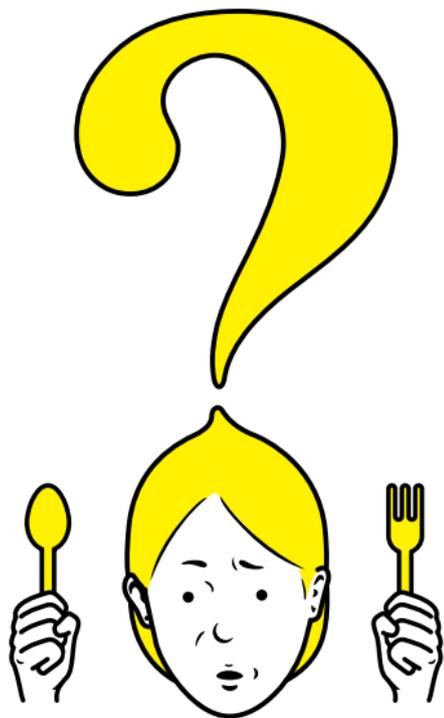


乳房を斜めに圧迫して撮影します。がんがしやすい乳房外側上部も、よく描出できる撮影方法です。

なぜ、「乳がん」の検診は  
効果的なのか

—乳がんについての素朴なギモンに答えます—

3つの理由

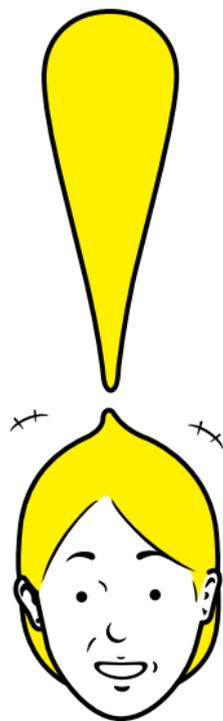


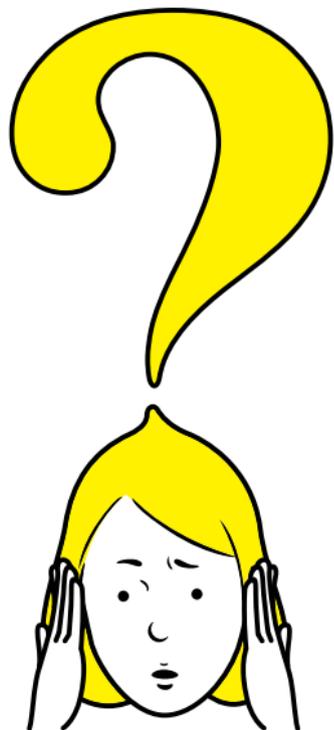
食事や運動に  
気をつけているし、  
遺伝的にも大丈夫だから…

がんは、遺伝でできるものではなく、  
生活習慣の影響が大きい病気です。  
ただし、生活習慣に気をつけても、  
がんになるリスクは残ります。

遺伝するがんは、全体の5%にすぎません。そもそも、毎日多数のがん細胞ができては、免疫の細胞に殺されています。たまたま、免疫が取りこぼしたがん細胞が、10～15年近い時間を経て、目に見える「がん」に育っていくのです。たばこを吸わず、酒も飲まず、食事のバランスに気をつけ、運動を心がけても、がんになるリスク(危険性)は減少しますが、ゼロにはなりません。

したがって、次の備えとして、早期に見つけて完治させる「がん検診」が必要なのです。発がんリスクを下げて、がんになっても早期発見・早期治療により命を守るためには、「生活習慣の改善+がん検診」の「2段がまえ」がとても重要なのです。

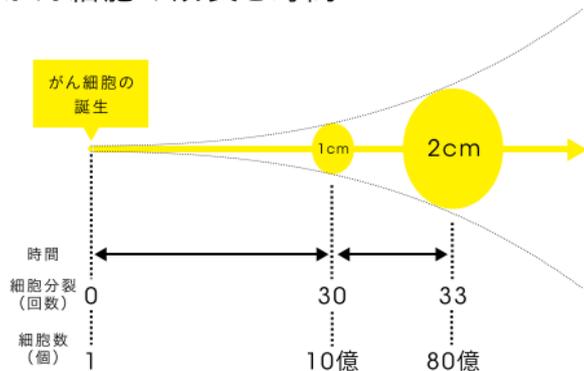




乳がんになつたと知るのが  
コワイんだけど…

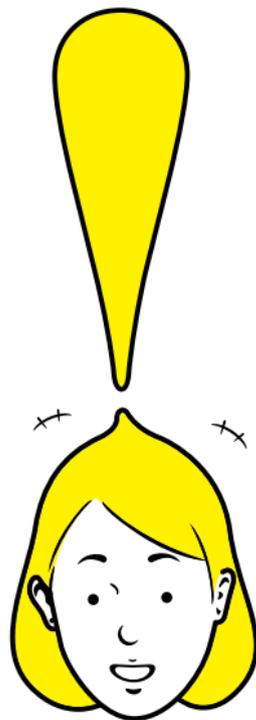
乳がんは不治の病ではありません。  
乳がん全体で見れば、8割以上が治ると  
考えられます。早期がんなら、  
完治の可能性もぐっと高くなります。

## がん細胞の成長と時間



乳がんは、検診の有効性が世界各国で証明されています。がん検診を受けずに、がんが進行すれば、つらい症状が出てくる可能性がありますし、治癒率も

下がってしまいます。乳がんでは、たった1つのがん細胞が、1cmになるのに15年以上もかかります。しかし1cmのがんが2cmになるには2年もかかりません。1cm以下のがんは診断が難しいですし、早期の乳がんは2cm以下をさしますので、乳がんを早期に発見するには、2年に1度は検診を受ける必要があることが分かります。



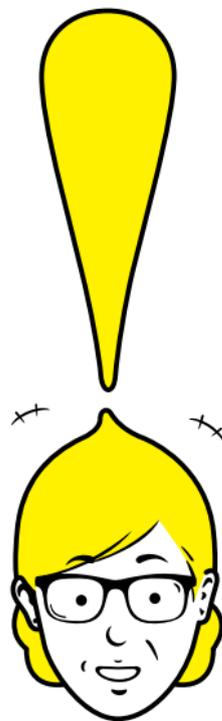


乳がんになったら、  
医療費を払えないかも  
しれないから不安で…

乳がんの治療は、  
基本的に保険がききます。

たとえば乳がんの放射線治療の治療費は、基本的に保険が適用されますので、3割負担なら、高額療養費制度を使えば、1ヵ月の支払いは、標準的な収入の方であれば、4～8万円程度です。放射線治療は、入院せず、仕事をしながら、外来で治療できる利点もあります。抗がん剤などの化学療法も進歩しており、基本的に保険がききます。

がんは早期に発見できれば、完治の可能性も高く、お金や時間の負担も軽くすみます。逆に、がんが、進行して他の臓器に転移すると、治癒はむずかしくなります。その場合は、延命や痛みなどの症状をとることを目的にした治療が行われますが、入院が必要になるなど、時間も費用の負担も増えることが多いのです。

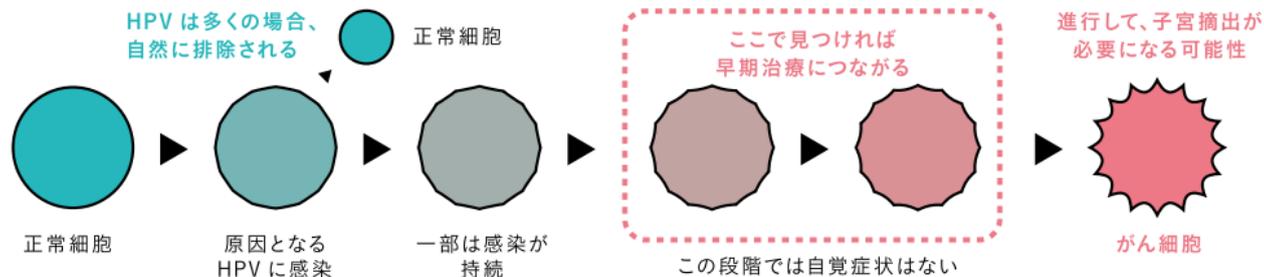


## 「子宮頸がん」ってどんな病気？

子宮頸がんは、子宮の入り口である子宮頸部の表面の細胞にがんができる病気です。子宮頸がんは日本では年間約11,000人が発症し、約3,000人が死亡しているがんであり、ごく初期のがんを除いては子宮が全部摘出され、その場合は妊娠や出産ができなくなることはもちろん、排尿障害などの後遺症やQOL（生活の質）低下に悩まされることもあります。子宮頸がんは近年、20代や30代の若年層で増加傾向にあり、これから結婚や出産を迎える年代の女性や、幼い子供を持つ母親にとって深刻な問題です。子宮頸がんは、若い女性の妊娠や出産の可能性、健やかな日常生活を奪うがんと言えます。

# 子宮頸がん検診が効果的です

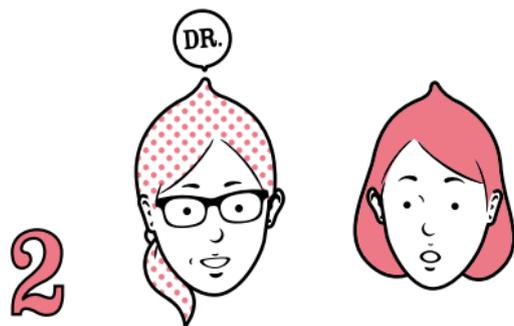
子宮頸がんは、初期には症状がほとんどなく、自覚症状があらわれる頃には病状が進行していることが少なくありません。しかし、子宮頸がん検診を受けることで、がんになる前の正常でない細胞を発見することも可能です。子宮頸がん検診の効果は実証済みで、欧米では、8割以上の女性が検診を受けています。検診は、ヘラやブラシなどで子宮頸部の細胞をこすり取るだけで、少し出血する可能性はありますが、痛みを感じることは少ないです。検診を受けることは子宮頸がん予防と早期発見への第一歩です。面倒だから恥ずかしいから…とためらわず、20歳を過ぎたら、2年に1度、継続的に検診を受け続けることが大事ですので、お忘れなく。



## 子宮頸がん検診ではどのような検査をするのですか？



**問診：**初潮の年齢や生理の様子、妊娠・出産歴、自覚症状の有無などを問診票に記入。さらに、診察室で医師からの質問に答えます。



**視診（内診）：**内診台にて、医師による診察を受けます。子宮頸部の状態を目で確認し（視診）、子宮全体と卵巣・卵管などを触診で調べます（内診）。



**細胞診：**ヘラやブラシのようなものを腔内に挿入し、子宮頸部の粘膜を軽くなでるようにして細胞を採取します。この時、少し出血する可能性はありますが、痛みなどを感じることは少ないです。



**検査終了：**診察時間は、10～20分です。約2～4週間で、細胞診の結果も含めた検査結果がわかります。

## 子宮頸がんの原因について

子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス（HPV）というウイルスの持続的な感染が原因となって発症します。HPV の子宮頸部への感染はほとんどが性交渉によりますが、このウイルスに感染すること自体は決して特別なことではなく、誰でも感染する可能性があります。HPV に感染しても、ほとんどの場合は自然に排除されますが、ウイルスが排除されずに長期間感染が続く場合があります、ごく一部のケースで数年～数十年間かけて、子宮頸がんを発症します。子宮頸がんは長期間かけて発症する病気であり、早期に発見すればがんといってもほぼ治癒します。検診で、子宮頸がんからあなたの体を守りましょう。

なぜ、「子宮頸がん」の検診は  
効果的なのか

—子宮頸がんについての素朴なギモンに答えます—

3つの理由

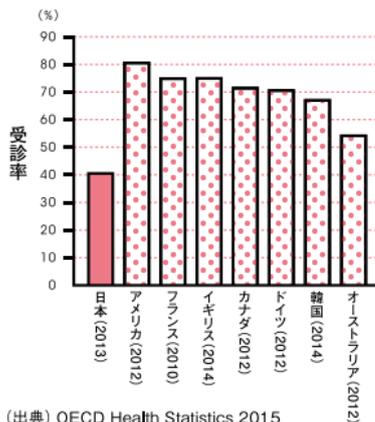


まわりも子宮頸がん検診を  
受けていないから、  
平気…？

日本のがん検診受診率は  
OECD加盟国の中で最低レベルです。  
また、特に若い世代で  
子宮頸がんが増えています。

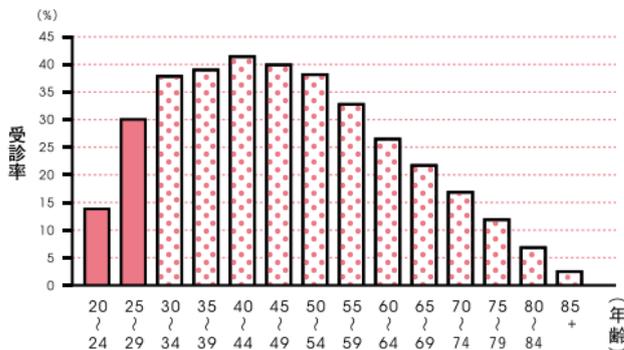
子宮頸がん検診の場合、米国では80%以上の女性が受けているのに、日本では40%程度です。特に、20歳台前半の女性で子宮頸がん検診を受けているのは14%ほどで、極めて低い状況です。子宮頸がんは20代・30代に急増中であるため、このような年代から子宮頸がん検診を受けるべきです。

先進国の子宮頸がん検診受診率  
(20~69歳)

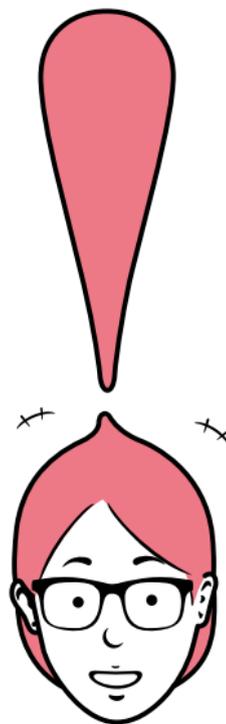


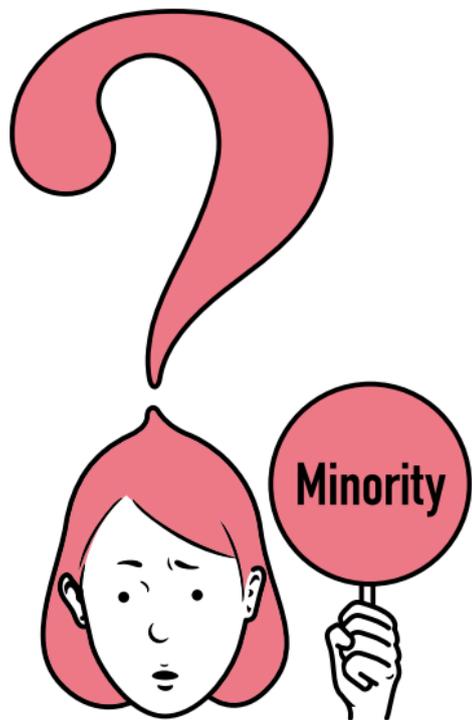
(出典) OECD Health Statistics 2015

日本人女性における子宮頸がん検診の年齢別受診状況  
(過去1年間の受診状況)



(出典) 厚生労働省 平成25年国民生活基礎調査



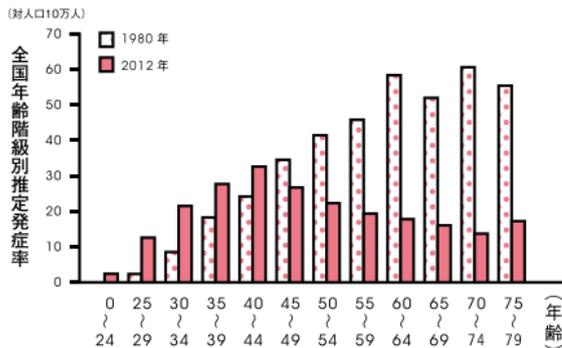


20代、30代で  
子宮頸がんになるのは、  
少数派なのでは？

子宮頸がんの原因はウイルスの持続的な感染で、若い人に増えています。一般的にがんは、年齢とともに発症数が増えますが、子宮頸がんは20代や30代で増加傾向にあります。早期がんでは症状は出ないので、検診が必要です。

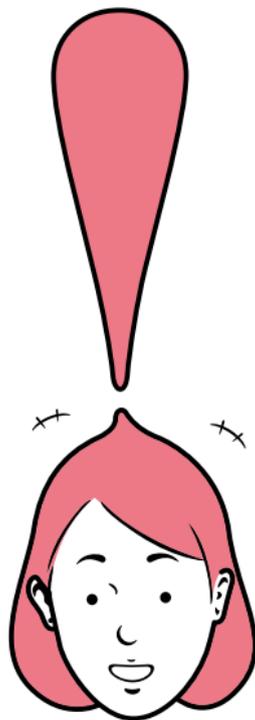
子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス（HPV）というウイルスの持続的な感染が原因となって発症します。過去30年でみると、20～30代に急増しています。妊娠をきっかけに、子宮頸がんが発見されることもめずらしくありません。早期発見のためには子宮頸がん検診が効果的です。検診は、ヘラやブラシなどで子宮頸部の細胞をこすり取るだけの簡単なもので、痛みもすくなく、数分で終了します。

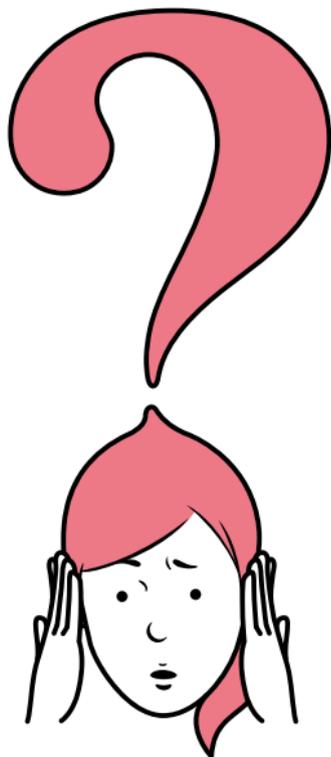
子宮頸がん発症の若年化の傾向



(出典) 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

※上皮内がんを含まない

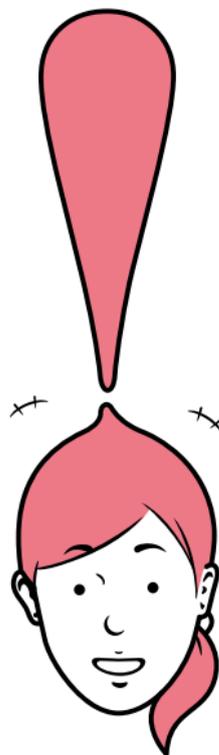




子宮頸がんになつたと知るのが  
コワイんだけど…

子宮頸がんは不治の病ではありません。7割程度が治ると考えられます。早期がんなら、完治の可能性もぐっと高くなります。

子宮頸がんは、初期の段階ではほとんど無症状で、子宮頸がん検診によって発見されることが多いがんです。子宮頸がんは検診の有効性が世界各国で証明されています。がん検診を受けずに、がんが進行すれば、つらい症状が出てくる可能性がありますし、治癒率も下がってきます。もっとも初期の段階のがんでは子宮頸部の異常な組織を取り除く手術によって8割以上が治り、子宮も温存できます。しかし、がんの進行とともに治癒率は下がりますし子宮が全部摘出されます。ほんとうにコワイのは、「がんが進行しているのに気づいていない」状態ではないでしょうか？





## がん検診プラスアルファ ー月経痛ありませんか？

女性にとって、月経痛はがんと同じぐらい重大な問題です！あなたは「月経痛があるのは当たり前」と思っていますか。月経時に鎮痛薬を必要とする女性は3人に1人で確かに多いとも言えますが、逆に3人に2人はそれほどの痛みは感じていません。月経痛はがんと同じように悪性の病気ではありませんが、日常生活や仕事に大きな支障を来すことで女性の一生に大きなマイナスの影響を与えるという意味では、がんと同じように重大な問題です。

また、月経痛があっても鎮痛剤で治まっているから大丈夫というのも間違いです。というのは月経痛のある女性の半数以上には何らかの病気が認められるからです。特に月経痛のある女性の4人に1人に子宮内膜症が認められます。子宮内膜症は、子宮内膜組織に似た組織が月経血の逆流によって運ばれ子宮以外の部位で発生・発育する疾患で、月経を繰り返しているうちに増殖し子宮内膜症になると考えられています。特に、

月経痛が強い人は、月経痛がない人よりも将来子宮内膜症になるリスクが2.6倍高いといわれていますので要注意です。

そして、子宮内膜症になるとその時点だけでなく、将来の問題にも関わります。というのは、子宮内膜症は進行すると月経痛だけでなく、月経時以外にも慢性骨盤痛・排便痛・性交痛といった疼痛症状も来たり、さらに不妊にもつながってしまうこともあります。

幸いこれらの病気もがんと同じように、初期のうちに適切な治療をすることにより症状の改善や進行の予防ができますので、早期発見が大切なことはがんと同じです。それゆえ、年齢を問わず月経痛がある方は、がん検診を受けるときに産婦人科医に伝えて、超音波検査などの診察を受けることをお勧めします。検診機関によっては検診時に検査ができないことがあり、別の日の受診や他の病院や診療所の受診が必要になることがあります。大切なことですからきちんと受診しましょう。

監修：百枝 幹雄(特定非営利活動法人日本子宮内膜症啓発会議 実行委員長)



## あなたのメモ欄

乳がん / 子宮頸がん、あなたの「がん検診記録」

私の診察日は 年 月 日 曜日

検診内容：

検査結果：

受診機関名：

担当医の名前：

受診機関の所在地：

受診機関の電話番号：

乳がん / 子宮頸がん、あなたの「がん検診記録」

私の診察日は 年 月 日 曜日

検診内容：

検査結果：

受診機関名：

担当医の名前：

受診機関の所在地：

受診機関の電話番号：

検診に関する情報は、区のおしらせ「せたがや」・世田谷区ホームページをご覧ください。



## あなたのメモ欄

乳がん / 子宮頸がん、あなたの「がん検診記録」

私の診察日は                      年              月              日              曜日

検診内容：

検査結果：

受診機関名：

担当医の名前：

受診機関の所在地：

受診機関の電話番号：

乳がん / 子宮頸がん、あなたの「がん検診記録」

私の診察日は                      年              月              日              曜日

検診内容：

検査結果：

受診機関名：

担当医の名前：

受診機関の所在地：

受診機関の電話番号：

乳がん / <sup>しきゅうけい</sup>子宮頸がん、あなたの「がん検診記録」

私の診察日は 年 月 日 曜日

検診内容：

検査結果：

受診機関名：

担当医の名前：

受診機関の所在地：

受診機関の電話番号：

乳がん / <sup>しきゅうけい</sup>子宮頸がん、あなたの「がん検診記録」

私の診察日は 年 月 日 曜日

検診内容：

検査結果：

受診機関名：

担当医の名前：

受診機関の所在地：

受診機関の電話番号：

乳がん / <sup>しきゅうけい</sup>子宮頸がん、あなたの「がん検診記録」

私の診察日は 年 月 日 曜日

検診内容：

検査結果：

受診機関名：

担当医の名前：

受診機関の所在地：

受診機関の電話番号：

乳がん / <sup>しきゅうけい</sup>子宮頸がん、あなたの「がん検診記録」

私の診察日は 年 月 日 曜日

検診内容：

検査結果：

受診機関名：

担当医の名前：

受診機関の所在地：

受診機関の電話番号：

乳がん / <sup>しきゅうけい</sup>子宮頸がん、あなたの「がん検診記録」

私の診察日は 年 月 日 曜日

検診内容：

検査結果：

受診機関名：

担当医の名前：

受診機関の所在地：

受診機関の電話番号：

乳がん / <sup>しきゅうけい</sup>子宮頸がん、あなたの「がん検診記録」

私の診察日は 年 月 日 曜日

検診内容：

検査結果：

受診機関名：

担当医の名前：

受診機関の所在地：

受診機関の電話番号：

乳がん / 子宮頸がん、あなたの「がん検診記録」

私の診察日は 年 月 日 曜日

検診内容：

検査結果：

受診機関名： 担当医の名前：

受診機関の所在地：

受診機関の電話番号：

乳がん / 子宮頸がん、あなたの「がん検診記録」

私の診察日は 年 月 日 曜日

検診内容：

検査結果：

受診機関名： 担当医の名前：

受診機関の所在地：

受診機関の電話番号：

インターネットは、便利で手軽ではありますが、  
金銭目的のサイトもあり、注意が必要です。  
以下のがん情報サイトは信頼できますので、  
ぜひ上手に利用してください。

◎ 国立がん研究センター「がん情報サービス」  
<https://ganjoho.jp/public/index.html>



インターネットについて。

## 検診の結果、がんとわかってても、けっしてあわてない！

こんな心配ありませんか？

がんと言われ  
頭の中が真っ白です。  
これからのことを考えると  
不安でいっぱいです。

現在受けている  
治療以外にも治療法は  
ないのでしょうか。

先生から病気のことを  
説明されましたが、  
難しくてよくわかりません。

治療や  
手術にかかる費用が  
心配。

退院することになっ  
たけれど、  
自宅でどうしたら  
いいのか…



# 気軽に相談できます！

相談無料

◎相談内容の秘密は厳守いたします。 ◎相談することにより不利益が生ずることはありません。

※がん患者やご家族の方等、どなたかが区民であればご利用いただけます。

**世田谷区では「がん相談（電話・対面）」を世田谷区立保健センターに開設し、安心して療養するためのお手伝いをいたします。一人で抱えず、まずはご相談ください。**

◎がん情報コーナーでの**一次相談窓口**（予約不要）：保健センター「こころとからだの保健室ポルタ」内に設置

月～金曜日・午前9時～午後5時 専門スタッフがお話を伺い、必要に応じて情報提供や対面相談の予約をお取りします。がん情報コーナーでは、がん検診、がん治療や療養等、がんに関する書籍やリーフレットの閲覧ができます。

電話相談

相談専用



## 03-6265-7562

相談日時:毎月第1～4木曜日午前9時～午後1時※1  
第1・3週 看護師による専門相談  
第2・4週 がん体験者によるピア相談

対面相談

予約専用



## 03-6265-7536

予約受付時間:平日午前9時～午後5時※1  
相談日時:毎月第2・4土曜日 午前9時～正午※1  
相談場所:世田谷区立保健センター(松原6-37-10)※2,3  
看護師による専門相談 オンラインでの相談も選べます。

※1 予約受付時間・相談日時については年末年始・祝日を除く。

※2 世田谷区保健センターは、保健医療福祉の拠点「うめとびあ」内にある保健医療福祉総合プラザの2・3階です。

※3 令和7年7月26日は世田谷区立尾山台図書館、令和7年9月27日は世田谷区立中央図書館で実施します。

国や都が指定するがんに関する拠点病院にも相談支援センターが設置され、看護師や生活全般の相談ができるソーシャルワーカーなどがお話を伺い課題解決のお手伝いをしています。

相談支援センターの名称・呼称	所在地	電話番号（相談用）
日本赤十字社医療センター がん相談支援センター	渋谷区広尾 4-1-22	03-3400-1311
国立病院機構東京医療センター がん相談支援センター	目黒区東が丘 2-5-1	03-3411-0111
公立学校共済組合関東中央病院 がん相談支援センター	世田谷区上用賀 6-25-1	03-3429-1207

※世田谷区を含む東京都区西南部二次保健医療圏内の相談支援センターです。（令和4年12月1日現在）

※詳しくは、国立がん研究センターがん情報サービスホームページでご確認ください。

